

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ

持続可能な
インパクトを
生み出そう

2026～2027 年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「原点回帰

みんなで楽しもう」



例会日：毎週木曜日 18 時 30 分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会 長：土屋 敏幸

副会長：喜久生 明男

幹 事：大藪 太

会 報：藤村 勇太

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL <0575>24-7332 FAX<0575>23-5278

前例会の記録 第 2217 回

2026 年 7 月 2 日

「通常総会・懇親会」

担 当 会長・幹事・親睦活動

本日のプログラム 第 2218 回例会 2026 年 7 月 16 日

「ガバナー補佐によるクラブアッセンブリー」 担 当：会長・幹事

ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱・・・③

*会長あいさつ 土屋 敏幸 会長



本日のお客様をご紹介します。
東海北陸道グループガバナー
補佐畑中知昭様、郡上長良川
RC 会長美谷添理恵子さまです。
ようこそお越しくださいました。
ありがとうございます。

また、畑中ガバナー補佐による
クラブアッセンブリーよろしくお

願いします。

さて、7/6(月)に、第1回東海北陸道グループ会長・幹
事会に、大藪幹事、竹内さんと3人で参加しました。場

所は郡上市大和町島の金松館で、自然を生かした庭や
池があり、建物も趣のある造りで、すごく印象に残って
います。また料理も大変美味しくいただきました。また、
畑中ガバナー補佐には、ご親戚がつくられた大吟醸酒
やそのお店の若い人が若い人がつくったお酒を差し入
れてくださり、ありがとうございます。二つとも味の違
いがよくわかり、とても美味しかったので少し飲み過ぎ
ました。その為、会議の内容はうる覚えですが、大藪幹
事や竹内さんがしっかり聞いてくださったので安心して
います。こんな会長でごめんなさい。また翌日 7/7(火)
は地区の公共イメージ委員会が名古屋であり参加しま
した。当クラブでも卓話して頂いた近藤前委員長のお別
れ会も含め、ワイン食堂 Butahachido(豚八堂)で開

催されました。今年度も各 RC の取材が中心になると思われませんが、今回は飲み会がメインだったので、詳細は話させませんでした。ここでも美味しい酒と料理で、また少し飲み過ぎました。9 人の割り勘だったのですが、やはり名古屋は高いですね。ちょっとビックリしました。関市に戻ってまた呑んでしまいました。重ね重ねごめんなさい。ただ東海北陸道グループの取材は、関中央 RC をのぞいてすべて済んでいます。自分なりに結構頑張っていると思います。少し褒めて頂ければ、また他の地域の取材を頑張る所存です。まあしかし今年度は揚州がないかもしれませんね。このところ色んな会議があり、ちょっと余裕のない状態ですが、ひとつひとつ丁寧にこなしていければと思っています。皆さんのご協力よろしくをお願いします。

***東海北陸道グループ 畑中 知昭ガバナー補佐**



関中央 RC の雰囲気市場に和やかでいい感じだなーできる事なら、ここで一杯呼ばれようかなという感じで、本当にいいなと思っています。また話については、後ほど長々とお話させてもらいますが、櫃だけ今日持ってきた、うちの説明だけちょっとさせてもらいます。

うちのクラブは、幹事が白鳥の観光協会の長をやっておりまして、踊りについては郡上八幡だけでなく白鳥もやっていることを宣伝してこいとで、こちらのうちわを持ってきました。裏側の方にブラザーの森郡上とありますが、7 月の一番最後にうちのクラブの主催の補助金事業で、踊りを行うようにしています。是非とも皆さん家族の方々と一緒に楽しみに来ていただければと思っています。

***郡上長良川 RC 美谷添 里恵子 会長**



初めてお邪魔致します。何年か前に鵜飼を見学した時に、こちらのホテルを利用させていただきました。私は、8 年前に一度会長をやらせていただいて、今回 2 回目の会長です。8 年、10 年経つと

どんどん老化現象がすすんで、声も出なくなって困ったこともいっぱいあるのですが、なんか、今はすごく楽しんでやらせて頂いています。この 7 月ってすごく忙しくて色々あって大変なのですが、前に会長やってた時よりもすごく 1 日 1 日が楽しいなと思いつつながら、やらせて頂いております。今年は、うちのクラブからガバナー補佐が出してくれましたので、一緒について各クラブを回ったり、色んなプランを体験させて頂きたいと思っております。1 年間宜しくお願いします。

***本日のプログラム**

「ガバナー補佐によるクラブアッセンブリー」

畑中 知昭 ガバナー補佐

地区の方から、3 分ほどの動画がありますので視聴して頂きます。この映像は、RI で作ってそれを和訳して地区経由で私のところに来たのですが、歴史的な有名な方を加工して RI がアピールしている映像で、こうやって使うのがいいとか悪いとかは賛否両論だと思います。けれど、1 つはこうやって RI と地区が変わろうとしているのだという事を感じ取っていただきたいなと、思います。まず、私の紹介ですが 1964 年生まれで 61 歳です。郡上長良川 RC に所属しております。RC は郡上白鳥町なのですが、住まいはその隣の八幡と白鳥町の迫間に大和町剣というところ。職業は、畑中水道という設備工事を一番のメインで、その他に介護用品のレンタルやコインランドリーを営営しております。そして、ロータリーよりも長い趣味ですけど、バンド活動をやっています。現在私が入って 39 年目という事で、40 周年を迎えられるといいなと思っています。ここのところのモットーとしては、職業が水道屋ってことで、「流ること水の如し」ということで、水はどんな形にでも沿って形をかえていく。また水は上から下へ自然に流れているという事で、私の思いも自然体でいこう、無理をせず自然にいかうと思ひ普段の生活を送っています。

RI からのメッセージという事で、皆さんの年次計画書にものせてみえると思うのですが、4 つのことを言っています。表紙には、「持続可能なインパクトを生み出そう」持続可能って、まず良い時代、ロータリー会員もどんどん入ってきて、景気も上向き、高度成長の時は持続可能という言葉を使わずとも、イケイケでどんどん進ん

だと思うのですが、今何事に対しても、どうロータリーを続けていくか、地域でもどうやって維持をしていくかと考える中で、持続可能が一番のテーマなのかなという事でつけられたのだと思います。

4 つの中で 1 つ目が、「あなた自身の変化を生み出す」ロータリーに参加していることによって毎週毎週例会にきて話を聞いているうちに、なんか考え方が変わってきたな？10 年続けていると、10 年分変わってきたと思います

2 つ目が「より多くの人を迎え入れる」これは当然ですが、どのクラブでも会員増強、ちょっと減ってくると寂しいな。6 月から 7 月に代わる時期、減ってしまいます。うちのクラブも 6 月末に辞められた人もあって、でもおかげさまで 38 歳の超若手がこの間入会していただきました。昨日、クラブの皆さん 20 名で、相撲を見に行きました。もちろんその 38 歳の若手も一緒に行くと言ってくられまして、一緒に行きました。楽しかったと言っていました。

3 つ目が「過去の最高の自分を超える」クラブの最高記録を更新するのは、今の持続可能から考えても相当ハードルが高いです。

4 つ目が、「永続するインパクトを重視する」成果の先を見据えるこれも継続可能と同じような話なのかなと思います。地区の方ですと、今年度は河合さんという方で、大垣中 RC の所属ですけど、職業は石灰の関係で、山から石灰をきりだしてきてそれを加工して商売をされているそうです。この方についても、持続可能と同じように、「未来に繋がるロータリー」持続をして、未来に繋げていく。という事を考えているみたいです。

次に、最初の冒頭で言っていました、地区の変化 RI の研かという事ですが、まず 1 つ目に、今年からちょっと変わってきたのが、チョークアートトークからラーニングへ。チョークアートトークとは、学校の先生が、チョークで黒板に書いて、それを生徒が写すという表しです。ラーニングとは、先々週にラーニングセミナーがあって、どなたか行かれたと思うのですが、例えば、10 名程度のグループを作ってもらって、そこにファシリレーターという先生が 1 人つきます。そのファシリレーターがその時のテーマを作り、それぞれの考え方、話を順番に聞いていくことです。もちろんそのそれぞれの考え方や話すことに、

否定も肯定もしなくて、最後にグループで意見をまとめるけど発表はしないです。これが何かというと、それぞれの意見をきいて、共感したり、自分とは考え方が違うとかを自分の中で答えを出すことがラーニングなのかなと思っております。この仕組みを出来れば、各クラブの中でも 1 年に 1 回ぐらいはやってもらうのもいいじゃないかなと思っています。

あともうひとつの変化ですが、セミナーから web セミナーへという事で、毎年、地区の方へセミナー何回あるんや、何回登録料払っていかなあかんのや。という苦情文句がありましたが、今年度からリアルセミナーを少しでも減らして web セミナーに変えていくそうです。近い所で言うと、7 月 26 日に午後から公共イメージセミナーがありますので、見て頂けるといいと思います。

私、思うことがありまして、例えば、若い子が入ってどうやってついてきてもらうか。ただ例会に誘っても、なかなか来なかったり、また長く居てもらうにはどうしたらいいか考えます。言い方がこれであっているか分かりませんが、その人のハマりところを探してあげる。ハマるピースを探してあげる。で、年配会員の方については、若年会員のハマりどころを見つける機会を、提供してあげる。若年会員については、自分のハマりどころを見つけようと、そのクラブに長いこと所属してもらえという事で、例えば、補助金を活用したイベントをやるとか、周年記念にイベントを開催するとか、イベントを開催すると参加意識がでてきてハマりどころが探せるという事です。補助金には、地区補助金と最近では、奉仕プロジェクト補助金もありますので、そういう補助金も活用してもらうのもいいかなと思います。

最後に 2 つのお願いがあります。まずは、地区大会ですが、今年は金曜日、土曜日の開催となります。10 月 30 日、31 日で、30 日は大垣フォーラムホテル、31 日が瑞穂市の CCM センターの会場という事で、2 会場を分けてやるようです。

そしてもうひとつが、IM です。これは私が一番お願いしたい事です。80% 登録出席をしていただけると非常に嬉しいなと思っています。場所は、郡上市白鳥町の白鳥ふれあい創造館です。内容は、従来ですと、地域の有名な方に来ていただいて卓話を行うことが多かったのですが、今年は卓話はなく、それぞれの東海北陸道グル

ープのグループごとの 15 分程度の事業発表をしてもらいます。例えば、関中央さんが何の事業をやっているのか、全く知る時がありません。せめてグループ内ではその事業を知って、自分たちのクラブに持ち帰って、いろんな切り口を見つけて、いけたらいいなと思っています。また、会議の後は懇親会もありますし、懇親会の後には、中、高校生を中心とした、お囃子で、白鳥踊りも予定しておりますので、ぜひ楽しんでもらえると思います。もちろん一杯も楽しんでもらえると思います。以上になるわけですが、ここまでは公式な話。

ここからは、非公式の話として聞いて頂きたいのですが、私のロータリー論の話ですが、私のロータリー論は、ロータリーは自分のためにあると思っております。初めから、奉仕、奉仕と言って、自分が追いついていないうちは奉仕が出来てないと思います。まずは自分が勉強させてもらって、自分の中が充実した時点で、奉仕も始まるのではないかと思います。自分のため自分のためと思っていたことが、知らないうちに奉仕につながって、他の人も幸せにした。とか、人のためにと、例えば青少年のためにイベントをやって、中、高校生の子たちに楽しんでもらおうと、一生懸命やったことが、実は主催者自らが感動して、やって良かったと思う事が、先程話をした、ハマりところではないかと思います。ロータリーでやっている奉仕の種というのは、自分の中にもともと持っている種、その自分の中にある種を引き出してくれるのが、ロータリーなのかなと思ったりします。困ったときは、仲間と相談したり、この大勢の中でなんとかやっていけるという事は、このロータリーに頼っていけるのだと思います。

*出席委員会

会員数 21 名、本日の出席 13 名です。

*ニコボックス委員会

17 ポイントのご投函ありがとうございました。

*その他の委員会報告

*幹事報告

<次例会の案内>

第 2219 回 8 月 6 日 (木)

「C,A 新年度活動方針」

担当:会長・幹事